

## C9A

## 特許情報と特許調査(実践)

初回開催日の  
2週間前まで申込可能です。  
お申込みはこちらから！

## 概要

特許調査について、より実践的な調査手法を学べるコースです。さらに、調査後の情報解析・活用方法についても、後半で講義します。情報調査の基礎知識をお持ちで、情報調査およびその活用を行う方を対象としています。

開催日 (2日間)		講義科目	講師
9/7(金)	午前	1. 特許調査実務の基礎	旭化成(株) 中村 栄 氏
	午後	2. 出願前調査と権利侵害調査	パナソニック(株) 戸田 俊之 氏
10/4(木)	午前	3. 特許無効資料調査	パナソニック(株) 戸田 俊之 氏
	午後	4. 特許情報分析と事業への貢献	日本電気(株) 菅野 穂高 氏

申込コード: C9A-H1-S

## 1. 特許調査実務の基礎

特許調査は研究活動、知財活動において避けて通ることはできません。本講では、これから本格的な特許調査を行っていく初心者の方を対象として、研究開発の各ステージで行うべき種々の目的の特許調査について解説するとともに、実際の調査(検索)の実務に必要な検索式を構築するための基本的アイテム(キーワード、特許分類等)の選定法、検索式を構築する際に留意すべき点等を実例を挙げながら解説します。

## 2. 出願前調査と権利侵害調査

前半では出願前調査について、前提となる新規性・進歩性の考え方を確認するとともに、事例を交えながら調査の基本的な流れを概説します。

後半は権利侵害調査について、抵触判断の基礎、上位概念を含めて検索を行うコツ、公報の読み取り方等を解説します。

## 3. 特許無効資料調査

特許無効資料調査は、特許訴訟のみならず権利移転やライセンス等、企業活動に直結する分野で多く利用される非常に重要な調査です。特許無効資料調査の進め方について、調査ポイントの特定や利用し得る資料の整理、調査の流れ等を解説します。

## 4. 特許情報分析と事業への貢献

特許マップを作成していますか? その特許マップは、作成すること自体が目的化していないでしょうか。特許マップは、特許情報から得られる事実(ファクト)を整理したものにすぎません。知財部門は、このファクトから、事業を成功に導く必要があります。この講義では、事業への貢献をキーワードに、特許情報の分析手法について例を示しながら説明します。

# C18

## 知財担当者のための 国内中間処理実務

新設

初回開催日の  
2週間前まで申込可能です。  
お申込みはこちらから！

### 概要

企業として強い特許を得るためには、良い明細書の作成とともに、適切な中間処理対応が不可欠です。適切な中間処理を行うためには、拒絶理由通知を正しく理解した上で、企業として得たい権利に近づけるべく応答内容を検討する必要があります。

実務経験が浅い担当者は拒絶理由への応答の知識が不足し、適切な対応が取れず、結果として強い権利が取れないこともあり得ます。

本研修は実務経験が浅い知財担当者が審査基準のポイントや各審査段階における考え方を踏まえた上で、中間処理応答を行うためのノウハウを講義形式で学んでいただくとともに、講義においては具体的な事例にも多く触れ、ある程度経験のある方にも参考になる内容となっています。

開催日 (2日間)		講義科目	講師
6/15(金)	午前	1. 審査と拒絶理由通知	ダイヤ特許事務所 弁理士 田口 昌浩 氏
	午前・午後	2. 新規性、進歩性、明確性	
6/22(金)	午前	3. 拒絶理由への対応	
	午後	拒絶理由への対応	

申込みコード: C18-H1-S

### 1. 審査と拒絶理由通知

出願から査定までの全体の流れを説明し、特許庁における審査の手順、本願明細書の把握と本願発明の認定の仕方、及び拒絶理由通知とは何か、について説明します。

### 2. 新規性、進歩性、明確性

拒絶理由通知を正しく読み解くために、新規性、進歩性、明確性に係る審査基準、審査の進め方、及び具体的な判断について解説します。また、特定の表現を有する請求事項等についての取り扱いに関し、事例を用いて説明します。

### 3. 拒絶理由への対応

拒絶理由通知への対応手段、拒絶理由通知の確認・対応への準備、拒絶理由通知の理解・検討、手続補正書・意見書の作成について基本的事項を解説するとともに、新規性違反、進歩性違反、明確性違反それぞれにおいて、いくつかのパターンで審決例等も踏まえて対処方法を解説します。また、審査官との面接にも触れ、実務に役立つ内容となっています。